

公募案内（特任教員， 研究員等）

*必須項目

2021 年 7 月 21 日

所属*	環境・社会理工学院
職名*	研究員
人数*	1 名
専門分野	<p>本研究プロジェクトは，東京工業大学未来社会 DESIGN 機構(DLab)の支援に基づき実施されます。本資金は，『DLab が提示する「ありたい」未来社会像の実現に繋がる研究，あるいは未来社会像実現のために新たに必要となる学術分野の創出に繋がる研究への支援を行うことで科学・技術とその倫理的・法的・社会的な観点から豊かな未来の実現に貢献する』を目的とします。</p> <p>本研究では，未来社会をともに創り上げる多様な関係者（研究者，生活当事者，行政担当者，企業担当者等）を未来の製品・サービスを創造するプロセスに巻き込み，全員が共通の未来を描きながら，それぞれが自分ごととして取り組むための仕掛け・方法論「未来ナラティブ構築手法の確立」を目指します。具体的には，以下3つを行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 未来で暮らす人々の生活の「課題」を抽出するための方法を研究。 例えば，IoT やウェアラブルデバイスを用いたライフログ収集手法の開発 2. 多様な関係者が未来のサービスについて語り合い，「自分の未来の物語（未来ナラティブ）」を創り出すワークショップ手法の開発 3. バーチャル環境(XR)を用いた，未来ナラティブを自分視点で感じるための，プロトタイピング手法の開発
職務内容*	<p>本研究は，東京工業大学齊藤滋規研究室・中谷桃子研究室・長谷川晶一研究室を中心とした共同研究です。採用後は，本研究チームの一員として研究を主体的に遂行していただきます。具体的には3つの研究トピックのうち少なくとも1つの実装に取り組んでいただきます。</p>
応募資格*	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「VR 等のエクステンデッド・リアリティ (XR) 技術」もしくは「IoT と機械学習」どちらかの実装に優れていること，もしくは習得する意思があること 2. デザイン学に関する研究経験があること，もしくはデザイン思考・リーンローンチパッド等の顧客視点での技術開発に関する経験や興味を持っていること，もしくは習得する意思があること 3. 日本語が堪能なこと

	<p>4. 英語での良好なコミュニケーション能力を有すること. あるいは積極的に英語でのコミュニケーションを習得しようとする意思があること.</p> <p>5. 博士の学位を有していること (着任までの取得見込も含む)</p>
勤務予定地*	大岡山キャンパス (最寄り駅: 大岡山)
勤務時間等*	裁量労働制 (みなし勤務時間: 1日7時間45分, 週38時間45分)
任期*	2024年3月31日まで(更新なし)
試用期間	14日 (ただし, 本学有期雇用職員就業規則第12条による)
給与*	年俸制 (本学有期雇用職員就業規則による.)
社会保険等*	厚生年金, 共済 (短期), 雇用保険, 労災保険
雇用主*	国立大学法人東京工業大学長
着任予定*	できるだけ早い時期
応募締切*	2022年3月31日 (木) 必着. ※適任者の採用が決まり次第, 募集を締め切ります.
選考方法	書類審査ならびに面接 書類選考の後, オンラインもしくはオフラインで面接を行います. 面接等に伴う旅費等の経費は自己負担でお願いします.
応募書類*	<ol style="list-style-type: none"> 履歴書氏名, 応募者の写真, 現住所, 連絡先 (電話番号及び E-mail アドレス), 生年月日, 高卒以上の学歴, 学位, 免許, 職歴, 賞罰, 所属学会名, 社会活動 (学会活動における役職を含む) 等を記載すること.) 研究業績目録 (①学術論文 (査読有), ②国際会議論文, ③総説・解説, ④著書, ⑤特許, 等に分類. 主要原著論文別刷り 3 編以内 自己 PR 書 (これまでの研究経験, 今後の抱負について A 4 用紙 1 枚程度) 参考意見を伺える方 (2 名) の氏名, 所属, および連絡先 <p>※全て様式任意</p>
書類提出方法*	全ての書類を電子データ (PDF) ファイルとしてください. 応募者がメールタイトルを「DLab プロジェクトポスドク応募」として, 以下問い合わせ先までメール添付ファイルにて提出してください.
問合せ先*	<p>所属: 環境・社会理工学院融合理工学系エンジニアリングデザインコース</p> <p>氏名: 助教 田岡祐樹</p> <p>連絡先 E-mail: taoka.y.aa@m.titech.ac.jp</p>

その他*

(1) 応募書類等の返却はしません。応募書類に含まれる個人情報は国立大学法人東京工業大学の定めに従い、本人事選考にのみ使用し、他の目的には一切使用しません。

(2) 東京工業大学では、多彩な人材を確保し、大学力・組織力を高めるため、全ての研究分野において外国人や女性の参画する均等な機会を確保します。

(3) 敷地内禁煙（ただし、屋外指定箇所に喫煙場所設置）

(4) その他公募に関する事項は下記ページをご参照ください。

<http://www.hyoka.koho.titech.ac.jp/eprd/recently/koubo/koubo.php>